

なかまたち

ご挨拶/ニュースピックアップ/パックウェル探検隊/歳時記/コラムの広場



とっさの外国語講座

今回は「年末年始の挨拶」をタガログ語・中国語でご紹介します。

よいお年を (また来年お会いしましょう)

Tingnan mo sa susunod na taon

明年再见 = Míngnián zàijiàn

明けましておめでとうございます

Manigong Bagong Taon

新年快乐 = Xīnnián kuàilè

これからも
よろしくね!



コレが気になる! 除夜の鐘 108回の謎

鐘の名前ではありません。

除夜の鐘(じよやかかね)は日本仏教で年末年始に行われる年中行事。12月31日の除夜(大晦日の夜)深夜0時を挟む時間帯に寺院の梵鐘を撞くことである。梵鐘自体のことではない。

除夜の鐘は108回撞かれる。この108という数の由来については次のような複数の説がある。

- ① 煩悩の数を表す (18類 × 2類 × 3世 = 108)
- ② 一年を表す (12月 + 24節気 + 72候 = 108)
- ③ 四苦八苦を表す (4 × 9 + 8 × 9 = 108)

鐘を撞く前には鐘に向かって合掌する。108回のうち107回は旧年(12月31日)のうちに撞き、残りの1回を新年(1月1日)に撞く。



PACKWELL INC.
http://www.packwell.co.jp/

わたしは二人の子どもの父であります。
(三人でしたがその一人はこの現実の世界にでてわずかに三日、日の光にも触れないですぐまた永遠の郷土にかえって行きました)もちろん、天真な子ども達に対しては恥ずかしいことばかりの、それこそ名ばかりの父であります。否、父ではありません。友であります。ほんとうによい友でありたいと、それを切に願うものです。子ども達をおもうと、わたしは幸福を感じます。わたしは希望を感じます。子ども達とおしてのみ、真の人間の生活は、その意味が解るように、わたしには想われます。子ども達をおもいかつ愛することによって、わたしはわたしのこの苦しみにみちみてる生涯を清く、そして美しい日々として過すでしょう。これは大きな感謝であります。
(山村暮鳥/Yamamura Bochou)

まちがいさがし



左右のイラストを見比べて
違っているところに丸をつけましょう。
相違点は全部で7か所あります。

すべてのまちがいに丸をつけ、
下枠内をご記入のうえ、
応募袋へご提出ください。
正解者には星野社長のポケットマネーより
500円を差し上げます。

なかまたち vol.11 まちがいさがし応募用紙
お名前

今回の社内報でよかった記事にチェックをつけてください (3つまで)

- 表紙
- 歳時記
- 4コマまんがパッセルくん
- 希望にまつわる詩
- ニュースピックアップ
- とっさの外国語講座
- パックウェル探検隊
- コレが気になる!

ご挨拶

もうすぐクリスマス、そしてお正月。早いですね。
先日新年の挨拶をした気がします。それだけ今年は色々なことがあったのです。

震災の影響もありました。沢山の方が被災し、亡くなられた方、行方不明の方を合わせれば甚大な被害でした。そして最近では、バンコックの水害。決して外国の問題ではありません。世界の工場ですから経済被害は日本にもありました。依然として円高は終わらないで、外貨の準備高は減り続けています。もしここで中国のバブル崩壊になったら世界恐慌になることは間違いないでしょう。原発の事もありましたし今年には日本にとって良い年でありませんでした。

でも来年は必ず来ます。

ぜひいい年にしましょう。その為にも健康を維持することです。健康さえあれば仕事はなんでもできます。なにを食べても美味しいです。健全な精神は心も体も健全でなければ維持できないからです。さあ、来年はもう少しで来ます。頑張っって年を乗り切りましょう。そしていい年をむかえましょう。

星野 雅人

ニュースピックアップ

気になる時事ニュースをみなさんに少しでも紹介するコーナーです。

ピーナツの渋皮にアルツハイマー病の進行抑制が期待される成分が豊富に含まれていることが研究でわかった。アルツハイマー病は、脳内に神経細胞の機能低下を引き起こすたんぱく質が蓄積されるのが原因とされている。治療方法を研究中、老化などで脳の機能を正常に保つのに必要なたんぱく質の機能が低下したりして記憶力が衰えることに注目。機能を高める効果のある植物成分を探したところ、ピーナツの渋皮に含まれるポリフェノールに類似の働きがあることを確認。マウスを用いた実験で有用性を確認した。渋皮の成分の働きから神経細胞が活性化するメカニズムを解明するのが今後の課題。

ピーナツ渋皮にアルツハイマー病抑制の期待

(読売新聞・十一月二十二日)

JR東日本のIC乗車券「Suica(スイカ)」がスタートして十八日で十年。首都圏の駅では券売機が4割減るなど「駅の風景」が大きく変わった。乗車券としての利用だけでなく、電子マネー機能の利用により売店・自動販売機・駅外の大手コンビニ各社・レストラン等での買い物支払いや、二十一社では社員証や会社のタイムカードに、八校では学校の学生証にと、その用途は広がっている。

Suica十年、用途も進化

(朝日新聞十一月十八日)

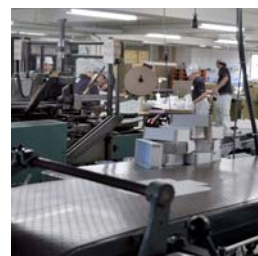
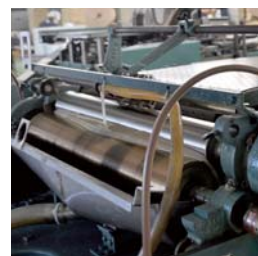
国立情報学研究所が人工知能に東京大学を受験させるプロジェクトに着手した。自分で考えて答えを導き出せるドラえもんのようなロボットの開発に役立つ研究で、暗記や計算だけでなく論理的な思考ができるようにし、十年で合格を目指す。

人工知能、十年後の東大合格目標

(読売新聞・十一月五日)

国立情報学研究所が人工知能に東京大学を受験させるプロジェクトに着手した。自分で考えて答えを導き出せるドラえもんのようなロボットの開発に役立つ研究で、暗記や計算だけでなく論理的な思考ができるようにし、十年で合格を目指す。

バックウェル探検隊 <バックウェル百景番外編>



★おしまいになって思うに、一年とは早いものです。今年は様々な困難が生じ、大変に苦難の多い年でありました。しかしながら苦難とはまた希望と隣り合わせのものでもあります。暗い所にあるときほど光をよく見つけられるもの。来年も光を見つめ、また目指し、なかまたちでがんばりましょう。

歳時記

11月に行われたバックウェル健康増進倶楽部の活動の様子をお伝えします。23日は千葉県館山市南房総をぐるり一周サイクリング(約70km)し、27日は江東シーサイドマラソン(ハーフマラソン・10kmマラソン)に出場しました。



①快調な滑り出し



千葉県南房総ぐるり一周コース

健康増進倶楽部



②野島埼で昼食です



第31回江東シーサイドマラソン

毎年11月の最終日曜日に実施される夢の島競技場を発着点とした、日本陸連公認マラソン大会です。区内・区外を問わず毎年約4000名の方が参加します。人気を博したため、今年から抽選参加制となりました。

